

- 問1 東北地方の電力事情について、青森県の下北半島や秋田県・山形県の日本海沿岸部などに、発電所を示す記号が帯状に多く分布している場合、これらは主にどの再生可能エネルギーを利用した発電所であると考えられるか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. バイオマス発電                      2. 水力発電                      3. 風力発電                      4. 地熱発電
- 問2 山形県を流れる最上川の河口付近に位置し、江戸時代から稲作が盛んだった平野と、その拠点である酒田港から「西廻り航路」を通じて当時の経済の中心地へと米を運んだ際、その主な目的地となった都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. 庄内平野 - 江戸                      2. 越後平野 - 江戸                      3. 庄内平野 - 大阪                      4. 越後平野 - 大阪
- 問3 東北地方の太平洋沿岸部では、夏季にオホーツク海高気圧から「冷たく湿った北東の風」が吹き込むことで、気温が上がらず農作物の生育に悪影響を及ぼすことがあります。この風の名称として正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 季節風（北西の風）                      2. からっ風                      3. フェーン現象                      4. やませ
- 問4 長野県から新幹線を利用して秋田県へ向かう場合、一度関東地方を経由してから北上し、東北地方へと入る経路をとります。このとき、東北地方の中で最初に通過することになる、東北地方の南端に位置する県を選びなさい。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 岩手県                      2. 山形県                      3. 福島県                      4. 宮城県
- 問5 日本の東北地方における夏期の気候について述べた文として、月平均気温の分布の特徴と、その背景にある要因の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 太平洋側の気温が日本海側より高くなる。要因は、暖流である黒潮の影響で温暖な空気が供給されるためである。                      2. 太平洋側の気温が日本海側より低くなる。要因は、冷涼な北東の風である「やませ」が流れ込むためである。                      3. 日本海側の気温が太平洋側より低くなる。要因は、対馬海流の影響で冷たい空気が停滞するためである。                      4. 日本海側の気温が太平洋側より低くなる。要因は、冬の季節風の影響で積雪が多く、地表の温度が上がりにくいためである。
- 問6 岩手県の地形や主要都市の立地について、東北地方の地図上の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 県の中央を奥羽山脈が縦断しており、県東部の海岸線は奥羽山脈が海に直接面することで、全域が険しい断崖絶壁の続く地形となっている。                      2. 県庁所在地の盛岡市は内陸部に位置しており、そこから東へ向かった太平洋沿岸には、奥行きのある湾が連続する三陸海岸の景観が広がっている。                      3. 県庁所在地の仙台市を中心として、県東部の太平洋沿岸には広大な平野が続いており、単調な海岸線を利用した砂浜海岸が形成されている。                      4. 県庁所在地の盛岡市は三陸海岸沿いの港町として発展しており、その周辺には複雑に入り組んだ海岸線を利用した大規模な工業港が集中している。
- 問7 青森県と秋田県の県境にまたがる地域に位置し、世界でも最大級の規模でブナの原生林が残されていることから、1993年に日本で初めて世界自然遺産に登録された山地の名称を答えなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 白神山地                      2. 屋久島                      3. 吉野                      4. 日本アルプス
- 問8 東北地方の夏において、冷たく湿った北東風が吹き込み、奥羽山脈の東側で霧や低い雲が発生して低温や日照不足が続くことがあります。このような気象条件によって、米などの農作物の生育が妨げられる被害を何といえますか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 冷害                      2. 公害                      3. 干害                      4. 塩害
- 問9 東北地方の気候条件と産業の成り立ちについて述べた次の文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方では、降雪により農作業ができない（①）の期間に、（②）が貴重な収入を得るための（③）として漆器などの生産を行い、それが今日の伝統的工芸品へとつながった。」 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. ①夏 - ②商人 - ③副業                      2. ①夏 - ②農家 - ③本業                      3. ①冬 - ②農家 - ③副業                      4. ①冬 - ②武士 - ③内職
- 問10 日本の地方別の特徴について、ある地方では面積割合（約17.7%）が人口割合（約7.1%）の2倍以上となっています。このデータから読み取れる東北地方の実情と、比較対象となる他の地方との関係について述べた文として正しいものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 人口割合が面積割合を大きく下回っているのは、広大な土地のすべてが工業地帯として利用され、居住に適さない場所が多いからである。                      2. 広大な面積に対して人口が少ないため人口密度は低く、人口が集中する関東地方などとは対照的な指標を示す。                      3. 面積割合と人口割合の差が小さいため、中部地方と同様に人口が各県に分散し、全国平均に近い人口密度を保っている。                      4. 人口密度が全国で最も低い水準にあるため、東北地方には人口が100万人を超える都市や政令指定都市は一つも存在しない。
- 問11 日本の地方区分に関する位置関係の記述として、東北地方の福島県が隣接する他の県や地方の様子を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 近畿地方の1県と関東地方の3県に陸地で隣接している。                      2. 中部地方の3県と北海道地方の1県に陸地で隣接している。                      3. 関東地方の3県と中部地方の1県に陸地で隣接している。                      4. 関東地方の2県と近畿地方の2県に陸地で隣接している。
- 問12 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込み、稲の生育が妨げられることがあります。このような自然条件に対応するために行われてきた、農業の取り組みとして最も適切な説明はどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 「やませ」による冷害を克服するため、寒さに強く食味が優れた「銘柄米」を開発し、産地ブランド化による差別化を図った。                      2. 温暖な冬の気候を活かした「二毛作」を推進し、夏の収穫不足を補うために麦の栽培面積を拡大した。                      3. 大規模な「干拓」によって農地を広げ、冷害の影響を分散させるために、品質よりも生産量を重視した安価な品種を増産した。                      4. 夏に吹く乾燥した季節風を利用して、水田から畑作へと大規模な転換を行い、ブランド野菜の生産に特化させた。
- 問13 日本各地で外国人観光客の誘致（インバウンド）が進む中、秋田県において東アジア地域からの宿泊客が全体の7割を超えるほど高い割合を占めている要因として、地理的な視点から考察した説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 日本との物理的な距離が近く、航空路線の整備などにより移動の負担が比較的小さいため                      2. 時差が10時間以上ある遠方から、長期滞在を目的とした休暇利用者が多く訪れるため                      3. 公用語として日本語を採用している国が多く、言葉の壁による心理的な障壁が低いため                      4. 赤道に近い低緯度地域に位置しており、熱帯気候の人々が冬の雪を求めて移動しやすいため